

# てんぎょう 轉教

2017 3 MAR

平成 29 年 3 月 1 日発行  
第 18 卷第 3 号 通算 205 号  
編集兼発行人 山本 久男  
発行所 靈教佛立本旨講 妙應寺  
〒 113-0021  
東京都文京区本駒込 6-6-11  
☎ 03-5319-3490  
FAX 03-5319-3491  
<http://myooji.com>



題 字：水谷日尚上人  
(Web 版)

ご奉公のこころ

## ずいきてんぎょう 随喜轉教

手術を受ける予定日までの半月ほどの間に、他の信者の病氣全快を祈る応援祈願に参加し、同時に自らも皆さんの応援祈願に支えられる心強さを味わいながら、これまでの自身の信心について懺悔改良を思い、いざ手術を受け

に行ってみると患部がどこかに消えてなくなっていた、という体験をした信者がいます。

御宝前のお計らいというものは、いつもわれわれの予想通りにはならないもので、ただ熱心に祈ればよいという

水谷 信 洋

訳ではありません。むしろ、教え通りにお題目を唱えている他の信者の御利益感得を願っていると、自分のことは祈らないのに自然に救われているという場合が多いのです。これこそ、衆生の苦しみを救ってあげようという仏様のお慈悲と、他の苦しみを救って下さいと菩薩の心をおこした信者の一心が感応してあらわれた現証利益に外ならないのです。

さて、御講は「御弘通の道場」であるとお教わっていますが、これは解説教導げせつぎょうどうといひ御法門ごぼうもんによつて仏様の教えを解きほぐして教え導みちびいていただく場所という意味です。つまり、

御題目の有難さを信者に説き聞かせ、御利益の有難さを参詣者お互いが伝え合う場所なのです。それとも一つ、聴聞した御題目の有難さがお講席に来なかつた人々に伝わることによつて法が広まつて行きます。御講参詣した信者が、まだ信心てんぎんをしていない人々に喜びを轉教する決意を固める場所という意味も持っています。

法華經ほけきょう隨喜功德品第十八には、「五十展轉隨喜の功德」といひ御法門が説かれていて、初めに教えを聴聞して喜んだ信者が十人に喜びを伝える、その十人がそれぞれ十人に伝えると百人、その百人がそれぞれ十

人に伝えると千人。こうして四回轉教が繰り返されると千人ですから、五十回展轉すると世界中に御題目口唱の有難さが伝わる計算になります。五十回も展轉すれば初めの喜びはほとんど伝わらないかもしれないが、それでも喜びを伝えようとした功德は甚大なものだという内容です。一方、参詣した信者が誰にも轉教しなければ、御題目の有難さは何処にも広まらないことになり、お講席が本来持っている御弘通の道場としての使命は失われてしまいます。『謗法を見ながらせめず法門をききて伝へぬ信者何なる』（日扇聖人御教歌）

病巢びょうそうが消えてしまったのは何故か、誰にも説明することなど出来ません。医学的にも、明確な理由など明らかには出来ないでしょう。でも信者には分かるのです。御題目口唱にはげんだ信者の心が、仏様の一切衆生を苦から助けようとするお慈悲と感応した結果なのだ。病氣の見込みが重篤か否かという問題ではありません。信者の一心が仏様のお慈悲と沿うものかどうかが重要なのです。そこを心から喜び称え、随喜轉教しましょう。それが弘通の種まきです。

# 3月のご奉公のすすめ

4月からは新年度ご奉公が始まります。教区内をこまめに助行して授かった正法受持のご奉公のよろこびを伝え合ひましよう。

## 一、随喜轉教について

新年度のご奉公の中心テーマは「教化」です。本駒込に本堂が建立され間もなく一年になります。「ご利益の頂ける、喜びの溢れるお寺です」と周囲の方々に参詣をすすめ、一緒にお参りしてご祈願やご回向の仕方をお伝えして下さい。

・「開講本旨再興祈願」朝参詣  
週間 1日(水)から7日(火)

・「開講本旨再興祈願」口唱会

26日(日)午前9時半

## 二、春季彼岸総回向

春の彼岸総回向は3月20日(月祝)に、本堂では午前10時より、六角堂では午後1時より奉修されます。今、自分があるのは両親祖父母のお陰である事を感謝し家族そろってお参詣させて頂きましょう。お塔婆ご回向の申込みは2月28日(火)までに教区でとりまとめ寺務所に

# 3月の寺内行事予定表

1日～7日 開講本旨再興祈願

朝参詣週間

1日(水) 開講本旨再興祈願総講

午前10時半

4日(土) 運営会議

午前9時半

11日(土) 連合幹事会

午前9時半

// 後続者育成係連絡会

12日(日) れんげまつり併修高祖

午前10時半

大士御命日総講

14日～19日 春季彼岸朝参詣週

間

17日(金) 開導聖人御命日総講

午前10時半

お納め下さい。

### 三、れんげまつり

3月12日(日)午前10時半より本堂に於いて、高祖大土御命日総講に併せ、れんげまつりを開催します。日蓮聖人のスライドや、お寺の地震対策、歌、ゲームなど盛り沢山な企画を用意しています。みんなで日蓮聖人のご生誕をお祝いいたしましょう。

### 四、平成29年度役員辞令下附式

4月1日(土)、開講本旨再興祈願総講に併せて教区役員・事務局役員の辞令下附式が行な

われます。お役はなるべく若い方々に受け継がれてゆくよう、各教区協力し合って後継者育成に努めましょう。

### 五、予告

① 4月22日(土)23日(日)は日尚上人祥月御命日法要・佛立本旨講創立記念式と開筵式が本堂と六角堂にて奉修されます。参詣人数・塔婆申込みは4月4日(火)までにさせて頂きましよう。

② 4月30日(日)9時半より立教開宗記念5時間口唱会が行なわれます。班内家族さそいあつて参加いたしましょう。

18日(土) 事務局御講 午前10時

19日(日) 団参・聞泉寺(三島)

門祖会 担当第二地区

20日(祝月) 春季彼岸総回向法要 午前10時

同(六角堂) 午後1時

25日(土) 門祖聖人御命日総講 午前10時半

正副教区長会 午後12時半

一地区…和室

二地区…2階ホール

三地区…1階ホール

26日(日) 開講本旨再興祈願口唱会(担当…事務局)

若い人の口唱会 午前9時半

午前10時半

# 日教上人祥月御命日にあたって

（御導師のご挨拶より）



日教上人は京都に広まった佛立講を東京へもたらした偉大な功勞者です。

明治政府によって、政治や文化の中心が東京に移されていく中で佛立講を東京に広めることはとても重要な意味を持つていました。仏教は、日本で長い歴史をもっているにもかかわらず外国から伝わった宗教として廃仏毀釈が行なわれていました。



その苦難の時代に、東京に出てき

て佛立講のお寺を作るといのは、想像を絶する大変さでした。しかし、日教上人は上京して、佛立講の東京への定着を図ってこられました。大変なご苦勞をなさって、本所の清雄寺せいおうじなど三カ寺を法華宗から借り受けて、佛立講のご弘通の土台を固めていきました。

このように日教上人は佛立講発展の大きな功勞者なので、我々は日教上人のおかげを忘れないよう法要をさせていただいております。

（ご挨拶全文はホームページで）

## 平成29年1月の寺内行事報告

- 元日(日) 元旦会初御看經を午前6時半から奉修
- 1日(日) 開講本旨再興祈願朝参詣週間
- 3日(火) 初総講を午前10時半から奉修・祝杯式を実施
- 教講初顔合わせを午前12時半から実施
- 5日(木) 教講御奉公始め（御奉公成就総言上）
- 6日(金) 寒参詣開始・勤行午前7時（ご法門午前7時45分）
- 7日(土) 運営会議を午前9時半から開催
- 8日(日) 開講記念総講を午前10時半から奉修、高祖大士御命日総講に併修。
- 授級褒章授与式を実施
- 連合幹事会を午前9時半から開催
- 14日(土) 後続者育成係連絡会を

# 開筵式・祝賀会のご案内



新本堂の開筵式（日尚上人御命日法要に併修）および祝賀会を、4月23日（日）に、左記の通り奉修いたします。

## 当日のご案内

【式典】 9時～

新本堂にて行ないます

## 【祝賀会】

《東京湾クルーズ

ビッフェ式パーティー

お楽しみイベントを企画中》

出航11時50分、帰港14時

（注）轉教1月号のご案内した式典等の時間が変更になっております。

《本駒込からの移動について》

式典後バスで日の出棧橋へ

帰りは、現地解散になります。

「ゆりかもめ」日の出駅へ約100m、そこからJR新橋駅へ3駅7分。

クルーズは車イスで参加できます。

【祝賀会参加費】

大人 五千元

高校生 三千元

小中学生 二千元

\*小学生未満無料

【参加申込】

教区でまとめ、申込書で寺務所に

《開筵式奉修のため特別御有志

にご協力お願い致します》

17日(火)

午前10時半から開催

開導嗣法第四世日教上人御祥月法要を午前10時半から奉修。開導聖

人御命日総講に併修

開講本旨再興祈願口唱会を午前9時半から奉

22日(日)

修（担当第一地区）成人式を午前11時から奉修、引き続き祝賀会を実施

25日(水)

門祖聖人御命日総講を午前10時半から奉修

31日(火)

正副教区長会午後12時半から開催  
佛立本旨講初燈明料奉納締切日

初御供米料奉納締切日  
寒供養奉納締切日

【事教院六角堂行事】

元日 午前10時 初御看経・霊

堂御看経

1月6日 寒参詣開始



弘通部より (嶋村直子)

新しい年に向けての抱負や決意・希望などの思いのこもった沢山の応募をいただき、壁に貼る場所がないほどでした。

〔標語〕

寒参詣 寒い

みんなで がんばろう

ゆいさん (小学五年生)

学校へ行く時は、一人だけど、お参詣する時は、パパ・ママ・



妹と一緒に、ふざけあったりいろんな話をしながら行くのがたのしいし、がんばれる。

〔標語〕

寂光へ一緒に帰る

共連れ参詣

練馬教区 Aさん

日尚上人は日ごろ、本堂が寂光です、とおっしゃっております。

唯一無二の佛立本旨講題目口

唱のご信心を夫に伝えたく思っております。共連れお寺参詣が、臨終の夕べお題目のお供で帰寂させて頂く入口と、土曜、日曜には参詣させて頂いております。

〔標語〕

寒参詣出来る身の上感謝する

教務部 金長泉説師

あら不思議 笑顔 笑顔の寒参詣

品川教区 Mさん

あの人もこの人も

菩薩になれる寒参詣

品川教区 國分紀子

ふるさとで 心あらたに 寒参詣

大阪教区 MMさん

おはようの代わりに

家族でおかんさん

福岡教区 MNさん

いつもよりいっぱい頑張る

寒参詣

大阪教区 たいちくん (九歳)

寒参詣 いっぱいおかんさん

いい気持ち

大阪教区 こころさん (四歳)

寒参詣 新たな決意 中学生

小田原教区 みなみさん





## 教務部より

今年の寒参詣では、標語を募集しました。1月5日の新年のご挨拶（全文はホームページに掲載）で糠谷信章師が披露された一句「おまいりの できる 幸せ 寒修行」。

この句を何十年も前に詠まれた藤井ますさんは病気で片足切断という憂き目に遭います。元気なころ、何度お寺参詣を誘われても何かと理由をつけて断ってきました。今、病を得て、わ

が身の果報の儂さに気が付きました。心を入れ替えてお参りをしたくても、不自由な身となつて気は焦るばかり。人の世話にならず自力でお参りできる素晴らしさをこの句は詠んだものです。

ありがたい、おかげさまと感

謝すべきことを当たり前と思つてはいませんか？ こうして当たり前にできることこそ、ありがたいことなのです。

一方、藤井ますさんのように、苦しい時にも「ありがとうございます」と言える生き方を教わるのも信心です。

## 三島聞泉寺へ団参



3月19日（日）に三島聞泉寺

應寺になっていきます。

の門祖会に団参させていただき

同志寺院との交流は大切なご奉公です。大勢でお参詣させていただきます。

今回はマイクロバス2台でお

いただきますしよう。

参詣いたします。出発場所は、田園都市線の中央林間駅前と妙

（第二地区長 嶋村直子）

# 腕相撲で盛り上がった成人式

1月  
22

これ以上ない晴天の中、新本堂で初めての成人式が奉修されました。

中里教区のSさんの信行体験談は、大病を患い心が折れそうになった時でも、お題目で乗り越えたという話でした。



後半のパーティは、場所を二階和室に移動して行なわれました。会場はとても落ち着いた、手作り感一杯の素敵な雰囲気。三人の新成人は腕相撲などで交流。これからも、新本堂で思い出に残る成人式を皆さんと一緒に刻んでいきましょう。

(品川教区Kさん)

## 御導師からの祝辞

人間の成長とは、年齢を重ねることだけではなく、自分が蒙<sup>こうむ</sup>っているお陰や恩の感じ方が次第に深くなるということです。日蓮聖人は、多くの人が自

分に難を与えてくれたことによつて法華経の真実を証明することが出来た(一切衆生の恩)、法華経を信ずる身の上に育ててくれた(父母の恩)、自分に迫害を加えた(国主の恩)、法華経を伝えてくれた(三宝の恩)、を深く感じられました。

病気の苦しみがお題目を唱えられるように教えてくれる、ということもあるので、嫌なことや苦しいことの中からお陰を感じ取ることの出来る積極的な生き方を身に着けて下さい。

## 山本事務局長からの祝辞

1. 指導者を目指してください。  
山本五十六の言葉に「やってみせ、言つて聞かせて、させて

みせ、ほめてやらねば、人は動かじ」がある。リーダーたるもの、こういう資質が求められています。

2. 世の中は、とかく損得勘定で動いてますが、信仰心という壇上にたつて物事を考えてください

さらに、家庭での震災対策について再チェックしていただく方法を検討しています。また、昨年と同様に皆で楽しく一緒に体を動かしながら、懐かしい歌をうたいましょう。大勢の方の参加をお待ちしています。

## 「れんげまつり」で震災対策を再チェック



3月12日に開催される今年のれんげまつりでは、日蓮聖人のお話と、震災対策の再確認を

その結果を発表し、妙應寺の震災対策を説明します。

皆んなでさせていただきます。東日本大地震に関連して、

平成24年の「れんげまつり」で妙應寺と家庭等での震災対策について説明・発表をしました。

平成28年度 事務局御礼御講を3月18日に、本堂にて御導師に奉修いただきます。

事務局関係ご奉公者(ご披露、運僧、法鼓、拍子木係を含む)の方は一年間のご奉公成就御礼ならびに来年度の無事ご奉公成

それから5年経過し、新本堂に移りましたので、現状での震災対策について検討しています。

事務局御礼御講にお参詣を!



就をお願い、是非お参詣いたしまししょう。御講奉修費として三〇〇円を集めさせていただきます。事務局以外のご奉公者方も是非お参詣下さい。

## 楽しくお助行を

都教区 Iさん

五月下旬にゆき子さんは、千

葉県大原市から新本堂のハガキを持って初めてお寺参詣されました。色々な事情を抱え相談したいことがあってこられたそうです。Gさんに初めてお逢いして、お話を聞いていただいたそうです。

本人が、おっしゃるには、四十年間、一度も御講師や信者さんが、家へ来たことがないと言ったことでした。早速、受け持ちの御講師に相談して、お助行

の約束が出来ました。

御講師と一緒に東京駅から特急で一時間半、さらに車で三分ほどいった、坂道を登った高台の所でした。

御宝前に通されて、拝見させていただきました。御本尊様が乗泉寺時代のものでかなり古くて傷んでいました。新たに御本尊様を拝受させて頂くように、お話させていただいて、十二月にご夫婦そろって参詣されました。

御本尊様を御導師より拝受させて頂き、気持ちも新たに、すべて新しくしたいと言われて、御戒壇も建立されました。

一週間後に御戒壇が届き、御本尊様をお祀りさせて頂きました。

立派な御本尊様でびつくりしましたと、喜んでおられました。昨年は十五年間も、お助行を受けられない信者さん宅の十件が成就出来ました。

今年も、引き続き、まだ二十年三十年の長い間、お助行のご奉公がかなえられない信者宅があります。

御法様をお願いしながら、精一杯ご奉公させて頂きたいと思えます。

## 赤い傘のあの人は

かながわ西教区 ITさん

班内のYさん宅にお助行に  
いった時の事です。二年前は  
未だお母さんとお話ができて、  
私が伺うと喜んでくれました。

お看経が終わって、お話して  
いたら、一時間毎に出発する青  
葉台行きのバスに乗り遅れてし  
まいました。別の系統のバスが  
止まっていたので乗ろうと思い  
近づくとバスは走り出してしま  
いました。

冷たい雨が降りしきる路上で  
一時間近く待たなくてはなりま  
せん。その時少し離れた所に赤  
い傘を差した女の人が立ってい

る事に気が付きました。

その人から、どこへ行かれる  
のですか、と聞かれたので、十  
日市場へ行きたいと言いまし  
た。すると、私は病院の送迎バ  
スを待っているで、そのバス  
に私と一緒に乗りましょう。

病院の前で皆さんを降ろす  
と、帰る人を乗せて十日市場へ  
行きますからと、言ってくれま  
した。

一度降りて、病院発行の券を  
もらって乗るのです。一枚もつ  
ているから、これを、あげます。  
私は行った先で頂きますから。

と言ってくれました。

バスが病院に着いて、お礼を  
言うためその人に続いて降りた  
のですが見えないのです。目印  
は赤い傘を持っていたる人と思  
い、夢中で探しましたが見当た  
りませんでした。

私は、お礼が言えずに頂いた  
券でバスに乗り早く帰宅するこ  
とが出来ました。こうした小さ  
なできごとでしたが、喜びと感  
謝の気持ちで忘れられません。

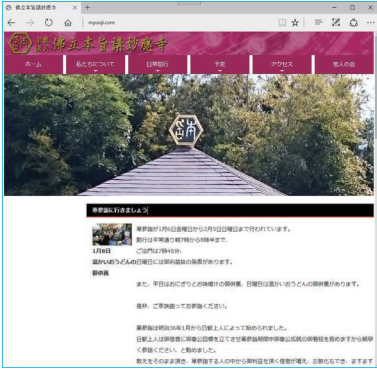
今年の秋はYさんの三回忌を  
迎えます。今は、息子さんの所  
へお助行に伺っています。

行く先々で御法様のお守りを  
頂いて偶然とは思えないような  
ことに出会うのです。これから  
も、ご奉公に精進させて頂きた  
いと思います。

# 若い人にも

## 第二地区 嶋村直子

平成二十八年十二月十三日に、第二地区かながわ連合かながわ南教区のNさん宅で、後続者育成助行を開催させて頂きました。



ホームページはパソコン、スマホから <http://myooji.com>

がいます。今回、佛立本旨講妙應寺のホームページが開設されましたので、その御披露をさせて頂きました。

信者宅のご家庭の若い子供さん達にも、閲覧してもらうことができます。

若い人たちに見てもらおう為のホームページです。

パソコンやスマホで簡単に見ることができるので、若い人達がお寺のを知りたいとき、とても役立ちます。

これを見てメールをしてくれ

た人もいます。

インターネットの波及効果は早いので、アクセスも増えいくと思います。

また、宗教法人認証の認可が下りましたので、世間の人達にも妙應寺を知っていただく、良い機会だと思います。本当に長い間の皆さんの努力が実を結ぶのですから、大変ありがたく、喜ばしいことです。

平成二十九年四月には、新本堂の開筵式もごさいます。

これからの、御弘通を担う若い人達に向けて、ご信心のシグナルを発信していきたいと、信行相続の御願いをさせて頂きました。



# ★こどもたちの会★

## 「これは妙ない不思議なり!!」

<p>すいぶん西告いから、 傷跡が薄くなるのに 1年くらいかかるよ。</p> <p>え?! そんな ですか?</p> <p>⑥ それでも次の日 病院にかかると</p>	<p>ありがとうございます。やけどしたって聞いたけど大丈夫?!</p> <p>① ありがとうございます。そんなですよ~!</p>
<p>さうは言っても落ち込んではいられない!お油さんとお供水で治させて頂こう!!</p> <p>⑦</p> <p>と む 思 い 毎 日 塗 り</p>	<p>右手に熱湯をかけてしまいました。</p> <p>② お湯を沸かしている時に急に立ちくらみかして...</p>
<p>わ~!!それはすごいお言いを頂いたね!!</p> <p>⑧ 2週間くらいで、やけどの後も薄くなってしまいました!!</p>	<p>早くお油さんをつけなさい!</p> <p>③ 母に電話をする</p>
<p>たしかに!それはビックリしちゃうね。</p> <p>⑨ 病院の先生も、実家の母も、ビックリしていました!!</p>	<p>南〇~経 南〇~経...</p> <p>④</p>
<p>ケがをしたらすぐにお油さんだね!!</p> <p>⑩ どんな事でも、お法様を信じておすかりしようと思いました!</p>	<p>さっきまでズキズキしていた痛みが引いてきたわ!!</p> <p>⑤</p>



